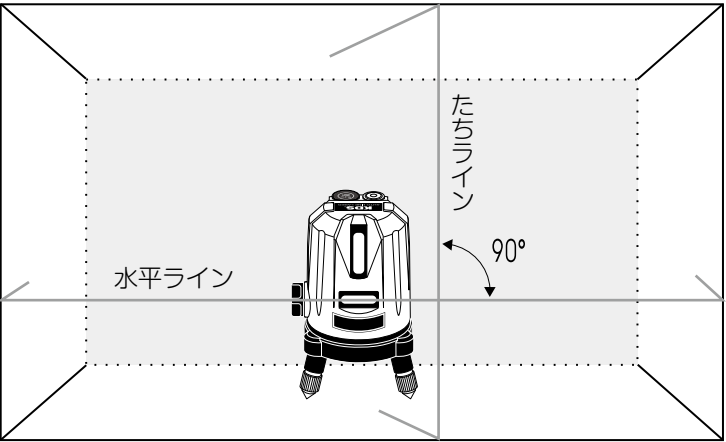


1.2 主な機能

1. 簡単に便利な水平ラインとたちラインの表示
水平ラインとたちラインがライン選択スイッチで簡単に選べます。
2. 自動補正外警告
自動補正外の場合は、レーザーラインが点滅してお知らせします。
3. 受光器対応
ラインが見えない場合は受光器を使用することができます。

1.3 レーザーラインの出方



* ATL-100 は赤色レーザーを、ATL-100RG は緑色レーザーを照射します。

2. 操作方法

本機は精密機器です。輸送中の振動や衝撃でレーザーラインの精度がくろう場合がありますのでご使用前に必ず『4. 使用前の点検について』に従って精度の確認を行ってください。

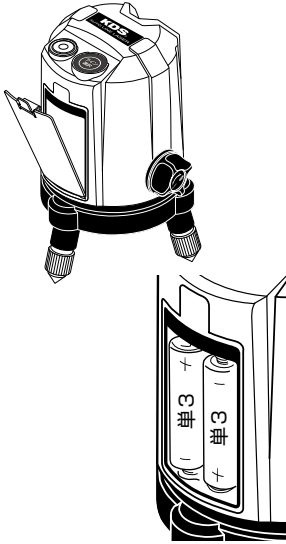
1. 本体をしっかりした床面上に置きます。
三脚をご使用の場合は、雲台部をハンドルで約 10cm ほど上昇させ固定ネジでしっかりと固定したあと、雲台に本体をしっかりと固定します。
2. 円形気泡管の気泡が円内に入るよう整準ネジで調整します。
3. 本体の電源スイッチを ON にします。
4. ライン選択スイッチを押して、希望するレーザーラインを照射させます。
レーザー光が見えにくい場合は、オプションのレーザーゴーグルをご使用ください。(レーザーゴーグルは目を保護するものではありません。)

3. 電源について

本機は単 3 形アルカリ乾電池を 2 本使用します。電池の連続使用時間は、アルカリ乾電池使用時で連続約 4 時間です。
電池の銘柄、製造日からの保存期間、使用温度により電池性能に差があるため、動作時間が短い場合があります。

3.1 電池の交換方法

1. バッテリーカバー上部の爪を下に下げ、カバーを手前に引いて外します。
2. 使用済みの電池を取り出し、新しい電池と交換します。電池を入れるときは右図を参照して電池の極性を間違わないように注意してください。
3. バッテリーカバー下部の爪を本体の穴に挿入し、カバーをカチッというまで押しもとに戻します。



⚠ 注意

- ・ 充電電池は使用しないでください。
- ・ 電池残量が少なくなってくるとレーザーラインにちらつきが発生したり、薄くなったりしますので新しい電池と交換してください。
(本機には電池残量警告表示はございません。)
- ・ 電池交換の際は、すべて新しい乾電池と交換してください。
- ・ 長期間ご使用にならないときは、電池を本体から取り出してください。

5. 保守について

1. 三脚を使用する場合は、三脚がしっかり固定されているか確認してください。
2. 作業中、雨などがかった場合は水分をよく拭き取ってください。
3. 作業終了後は必ず機器各部の清掃をしてください。機器の清掃には柔らかな乾いた布で機器に付着した汚れや湿気を拭き取ってください。
アルコール、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
4. 本体をキャリングケースに収納するときは、電源スイッチを OFF にして可動部がロックされていることを確認し、3 本の整準ネジを回しきってからキャリングケースに収納してください。
可動部がロックされていない状態、または整準ネジがゆるんだ状態で無理に収納すると本体を破損するおそれがあります。
5. 機器の回転部分、ネジの部分などに異物が入ったと思われるときは、速やかにお問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターへ点検をご依頼ください。
6. 常に高い精度を維持するために、年間に 1 ～ 2 回の定期点検、検査をおすすめいたします。その際は、お問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターへご依頼ください。

4. 使用前の点検について

本機をご使用前に必ず精度の点検を行ってください。

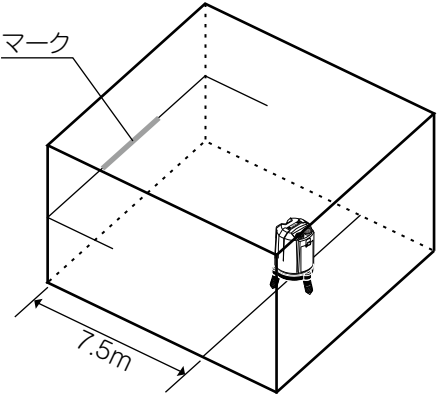
本機は精密機械です。輸送中の振動や衝撃によりレーザーラインの精度がくろう場合があります。
点検方法については、次ページ以降を参照してください。
点検には下記の 2 種類の点検項目があります。

- ・ 水平ラインの点検方法 4.1 章参照
- ・ たちラインの点検方法 4.2 章参照

点検は振動のない、床面ができるだけ水平で平らな場所を選んで行ってください。

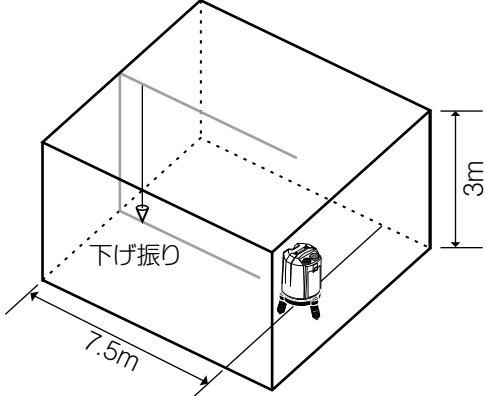
常に最良の状態を維持するために、1 年に 1 ～ 2 回は定期点検を受けることをおすすめいたします。
点検につきましては、お問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターまでご依頼ください。

4.1 水平ラインの点検方法



1. 平らな壁面があり、床面ができるだけ平らな場所で行ってください。
2. 本体を壁から約 7.5 m 離れたところに置きます。
本体の整準ネジを調整して円形気泡管の気泡を中央に入れます。
3. 本体の電源スイッチを入れ、ライン選択スイッチで水平ラインが点灯するように選択します。
4. 水平ラインの中央の位置をラインに合わせてマークします。
5. 本体を左右に回して高さを先ほどマークした位置と比較し、ずれを確認します。
ずれが ± 1 mm 以内であれば許容範囲内です。
6. もし許容範囲を超えている場合は、お問い合わせの販売店またはムラテック K D S C S センターまで調整をご依頼ください。

4.2 たちラインの点検方法



1. 天井の高さが約 3 m で床面ができるだけ平らな場所で行ってください。
2. 下げ振りを天井からつり下げます。
本体を壁から約 7.5 m 離れたところに置きます。
本体の整準ネジを調整して円形気泡管の気泡を中央に入れます。
3. 本体の電源スイッチを入れ、ライン選択スイッチでたちラインを点灯させます。
4. たちラインを下げ振りの糸上にくるよう本体を設置します。
ずれが ± 1 mm 以内であれば許容範囲内です。
5. もし、許容範囲を超えている場合は、お問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターまで調整をご依頼ください。

6. 機器仕様

品 番	ATL-100	ATL-100RG
レーザー光の種類	水平ライン、たちライン	
光 源	可視光半導体レーザー	
波 長 (レーザー光の色)	635nm (赤色)	515nm (緑色)
光出力/レーザークラス	1mW以下/クラス1M	1mW以下/クラス2
水平ライン精度	± 1mm / 7.5 m	
たちライン精度	± 1mm / 7.5 m	
ラ イ ン 幅	約 2mm / 5m *	
制 動 方 式	磁気制動方式	
自 動 補 正 範 囲	約 ± 3°	
傾 斜 ア ラ ー ム	約 ± 3° 以上でレーザー光点滅	
本 体 回 転 範 囲	360°	
作 業 範 囲	屋内：約 10m 受光器使用時：約 25m (水平)	
電 源	単 3 形アルカリ乾電池 2 本	
電池寿命(全点灯時)	連続約 15 時間	連続約 4 時間
動 作 温 度 範 囲	－ 5℃ ～ + 40℃	
本体寸法 / 本体重量	92 x 87 x 147mm / 約 0.7kg (電池含)	

* ライン幅の表記についてはあくまで目安です。周辺環境によって異なることがあります。